都道府県健康増進計画における「栄養・食生活」に関連する目標項目一覧

●国と同一項目、○都道府県独自項目

		別表第五(1) 栄養・食生活			別表第三(2) 次世代の健康		別表第三(3) 高齢者の健康	その他(自治体独自項目)						
健康日本21(第二次)		① 適正体重を維持している者の増加(肥満(BMI25以上)、やせ(BMI18.5未満)の減少)	② 適切な量と質の食事をとる者の増加 ア 主食・主菜・副菜を組み合わせた食事が1日2回以上の日がほぼ毎日の者の割合の増加 イ 食塩摂取量の減少 ウ 野菜と果物の摂取量の増加(野菜摂取量の平均値の増加、果物摂取量100g未満の者の割合の減少)	③ 共食の増加(食事を1人で食べる子どもの割合の減少)	④ 食品中の食塩や脂肪の低減に取り組む食品企業及び飲食店の登録数の増加	⑤ 利用者に応じた食事の計画、調理及び栄養の評価、改善を実施している特定給食施設の割合の増加(管理栄養士・栄養士を配置している特定給食施設の割合の増加)	① 健康な生活習慣(栄養・食生活、運動)を有する子どもの割合の増加	② 適正体重の子どもの増加	④ 低栄養傾向(BMI20以下)の高齢者の割合の増加の抑制	朝食欠食(子どもを除く)	栄養成分表示の利活用	食育	人材育成・人材活用	備考
1	北海道	●適正体重を維持している者(肥満(BMI25以上)、やせ(BMI18.5未満)の減少)	●適切な量と質の食事をとる者 ●ア 食塩摂取量 ●イ 野菜摂取量 ●ウ 果物摂取量100g未満の者の割合 ○エ 脂肪エネルギー比率が25.0%以上の割合	-	●食品中の食塩や脂肪の低減に取り組む食品企業及び飲食店の登録数	●利用者に応じた食事の計画、調理及び栄養の評価、改善を実施している特定給食施設の割合	-	-	-	○朝食をとらない者の割合(全年代)	-	-	-	「すこやか北海道21」 http://www.pref.hokkaido.lg.jp/hf/kth/shinn-sukoya-kahokkaido21.htm
2	青森県	●適正体重を維持している者の増加(肥満、やせの減少)	●食塩摂取量の減少 ●野菜と果物の摂取量の増加(野菜摂取量の平均値の増加、果物摂取量100g未満の者の割合の減少)	-	-	●利用者に応じた食事の計画、調理及び栄養の評価、改善を実施している特定給食施設の割合	-	●肥満傾向にある子どもの割合の減少	●低栄養傾向(BMI20以下)の高齢者の割合の増加の抑制	-	-	-	-	「健康青森21(第二次)」 https://www.pref.aomori.lg.jp/welfare/health/21keikaku.html
3	岩手県	●適正体重を維持している者(肥満(BMI25以上)、やせ(BMI18.5未満)の減少)	●適切な量と質の食事をとる者の増加 ●ア 主食・主菜・副菜をほとんど毎日揃えて食べる者の割合 ●イ 食塩摂取量の平均値 ●ウ 野菜摂取量の平均値 ●エ 果物摂取量100g未満の者の割合	○家族等で食事を共にする機会の増加(毎日最低1食は家族や友人などと一緒に30分以上かけて食事をしている者の割合)	○外食栄養成分表示登録店の増加	●特定給食施設における管理栄養士・栄養士の配置の増加	○朝食を毎日食べる子どもの割合の増加 ●運動やスポーツを習慣的にしている子どもの割合の増加	●全出生数中の低出生体重児の割合の低下 ●肥満傾向にある子どもの割合の低下	●低栄養傾向(BMI20以下)の高齢者の割合の増加の抑制	-	-	-	-	「健康いわて21プラン(第2次)」 http://www.pref.iwate.jp/iryou/kenkou/kenkozokuri/002262.html
4	宮城県	●肥満(BMI25以上)の割合の減少	○主食・主菜・副菜を組み合わせている人の増加 ○食事の適量を心がけて食べるようにしている人の割合の増加 ●食塩摂取量の減少 ●野菜と果物の摂取量の増加(野菜摂取量の平均値の増加、果物摂取量100g未満の者の割合の減少) ○脂肪エネルギー比率の減少	-	●食品中の食塩や脂肪の低減に取り組む食品企業及び飲食店の登録数の増加	-	-	-	-	○朝食欠食者の割合の減少(20~30歳代)	○食品中の塩分カットや糖質ゼロなどの栄養成分表示を「参考にして」いる人の割合の増加	-	-	「第2次みやぎ21健康プラン」 http://www.pref.miyagi.jp/sos/hiki/kensui/dai2ji-kenkouplan.html
5	秋田県	●肥満者の割合の減少	●主食・主菜・副菜を組み合わせた食事が1日2回以上の日がほぼ毎日の者の割合の増加 ●食塩摂取量の減少 ●野菜と果物の摂取量の増加(野菜摂取量の平均値の増加、果物摂取量100g未満の者の割合の減少)	○一日一回は家族みんなで食事をする者の割合の増加	●食環境の改善に取り組む飲食店の登録数の増加	-	○朝食を毎日食べる子供の割合の増加	●肥満傾向児の割合の増加(小学生)	-	-	-	-	-	「第2期健康秋田21健康計画」 http://www.pref.akita.lg.jp/www/contents/1209185565899/index.html
6	山形県	●適正体重を維持している者の増加(肥満、やせの減少)	●適切な量と質の食事をとる者の増加 ●ア 主食・主菜・副菜を組み合わせた食事が1日2回以上の日がほぼ毎日の者の割合の増加 ●イ 食塩摂取量の減少 ●ウ 野菜と果物の摂取量の増加(野菜摂取量の平均値の増加、果物摂取量100g未満の者の割合の減少) ○エ 牛乳・乳製品摂取量200g未満の者の割合	-	-	●管理栄養士等が栄養管理を行っている給食施設の増加	○児童・生徒の朝食欠食率(小学6年生、中学3年生)	○学校医により肥満傾向で特に注意を要すると判定された者の割合	○栄養バランスを考えて食事をとっている高齢者の割合(65歳以上)	-	-	-	-	「健康やまがた安心プラン」 http://www.pref.yamagata.jp/kenfuku/kenko/ha/7090002kenkouyamagataanshinplan.html
7	福島県	●適正体重を維持している者の増加(BMI25以上)、やせ(BMI18.5未満)の減少	●食塩摂取量の減少 ●野菜摂取量の増加	-	●料理の栄養成分表示や健康に配慮した食事を提供するレストランや食堂の数の増加	●職域等における給食施設において健康に配慮した食事を提供する施設の割合の増加 ●イ 運動やスポーツをしている子どもの割合	●健康な生活習慣(栄養・食生活、運動)を有する子どもの割合の増加 ○ア 朝食を食べる児童生徒の割合 ●イ 運動やスポーツをしている子どもの割合	●肥満傾向にある子どもの割合の減少	●低栄養傾向の高齢者の割合の増加の抑制(健診データがデータソース)	-	-	○食育計画を策定している市町村の増加 ○健康づくりに関する活動に自発的に取り組む企業の増加(福島県食育応援企業団の数の増加)	-	「第二次健康ふくしま21計画」 http://www.pref.fukushima.lg.jp/sec/21045a/21keikaku.html
8	茨城県	●BMI≥25の割合の減少 ●BMI18.5の者の割合の減少	●食塩摂取量の減少 ●野菜と果物の摂取量の増加(野菜摂取量の平均値の増加、果物摂取量100g未満の者の割合の減少)	-	●「いばらき健康づくり支援店」として登録された飲食店等の数の増加	●管理栄養士・栄養士を配置している特定給食施設数の増加	○いつも(毎日)朝食を食べる子供の割合の増加	●子供の肥満傾向者の割合の減少 ○高校生のやせ傾向者の割合の減少(BMI<18.5の者の割合)	●低栄養傾向(BMI20以下)の高齢者の割合の増加の抑制	-	-	○健康増進計画及び食育推進計画を策定する市町村割合	○食生活改善推進員数の増加 ○特定健康診査・特定保健指導実践者育成研修修了証交付数の増加	「第2次健康いばらき21プラン」 http://www.pref.ibaraki.jp/bukyoku/hoken/yobo/2nd_kenkou21/index.html
9	栃木県	●適正体重を維持している者の増加(肥満、やせの減少)	●主食・主菜・副菜を組み合わせた食事が1日2回以上の日がほぼ毎日の者の割合の増加 ●食塩摂取量の減少 ●野菜と果物の摂取量の増加(野菜摂取量の平均値の増加、果物摂取量100g未満の者の割合の減少)	○食事を家族と一緒に食べる子どもの増加(保育所及び幼稚園児)	●ヘルシーメニューの提供に取り組む飲食店の増加	●利用者に応じた食事の計画、調理及び栄養の評価、改善を実施している特定給食施設の割合の増加	○毎日朝食を食べる子どもの増加	●低出生体重児の減少 ●肥満傾向にある子どもの減少	-	-	○栄養成分表示に取り組む飲食店などの増加 ○ア 栄養成分表示に取り組む飲食店の登録数の増加 ○イ 栄養成分表示に取り組む特定給食施設(事業所)の割合の増加 ※中核市は除く	-	-	「栃木健康21プラン(2期計画)」 http://www.pref.tochigi.lg.jp/e04/21plan-second.html

健康日本21 (第2次)	別表第五(1)栄養・食生活					別表第三(2)次世代の健康		別表第三(3)高齢者の健康	その他(自治体独自項目)				備考
	① 適正体重を維持している者の増加(肥満(BMI25以上)、やせ(BMI18.5未満)の減少)	② 適切な量と質の食事をとる者の増加 ア 主食・主菜・副菜を組み合わせた食事が1日2回以上の日がほぼ毎日の者の割合の増加 イ 食塩摂取量の減少 ウ 野菜と果物の摂取量の増加(野菜摂取量の平均値の増加、果物摂取量100g未満の者の割合の減少)	③ 共食の増加(食事を1人で食べる子どもの割合の減少)	④ 食品中の食塩や脂肪の低減に取り組む食品企業及び飲食店の登録数の増加	⑤ 利用者に応じた食事の計画、調理及び栄養の評価、改善を実施している特定給食施設の割合の増加	① 健康な生活習慣(栄養・食生活、運動)を有する子どもの割合の増加 ア 朝・昼・夕の三食を必ず食べることに気をつけて食事をしている子どもの割合の増加 イ 運動やスポーツを習慣的にしている子どもの割合の増加	② 適正体重の子どもの増加 ア 全出生数中の低出生体重児の割合の減少 イ 肥満傾向にある子どもの割合の減少	④ 低栄養傾向(BMI20以下)の高齢者の割合の増加の抑制	朝食欠食(子どもを除く)	栄養成分表示の利活用	食育	人材育成・人材活用	
10 群馬県	●適正体重を維持している者の増加(肥満、やせの減少)	●適切な量と質の食事をとる者の増加 ●ア 主食・主菜・副菜を組み合わせた食事が1日2回以上の日がほぼ毎日の者の割合の増加 ●イ 食塩摂取量の減少 ●ウ 野菜と果物の摂取量の増加(野菜摂取量の平均値の増加、果物摂取量100g未満の者の割合の減少)	●共食の増加(食事を1人で食べる子どもの割合の減少)	●食品中の食塩や脂肪の低減に取り組む食品企業の登録数の増加	●利用者に応じた食事の計画、調理及び栄養の評価、改善を実施している特定給食施設の割合の増加	●朝・昼・夕の三食を必ず食べることに気をつけて食事をしている子どもの割合の増加 ●運動やスポーツを習慣的にしている子どもの割合の増加	●全出生数中の低出生体重児の割合の減少 ●肥満傾向にある子どもの割合の減少	●低栄養傾向(BMI20以下)の高齢者の割合の増加の抑制	○朝食欠食者の減少(成人)	-	-	-	「元気県ぐんま21(第2次)」 http://www.pref.gunma.jp/02/d2900262.html
11 埼玉県	●適正体重を維持している者の増加(肥満、やせの減少)	●食塩摂取量の減少 ●野菜摂取量の増加 ●果物摂取量100g未満の者の割合の減少	-	●健康づくり協力店の普及	●管理栄養士・栄養士を配置している特定給食施設の割合	-	●ア 全出生数中の低出生体重児の割合の減少 ●イ 肥満傾向にある子供の割合の減少	●低栄養傾向(BMI20以下)の高齢者の割合の増加の抑制	-	-	-	-	「健康埼玉21」 http://www.pref.saitama.lg.jp/site/healthy/kenju-plan.html
12 千葉県	●適正体重を維持している者の増加(肥満BMI25以上、やせBMI18.5未満の減少)	●主食・主菜・副菜を組み合わせた食事が1日2回以上の日がほぼ毎日の者の割合の増加 ●食塩摂取量の減少 ●野菜と果物の摂取量の増加(野菜摂取量の平均値の増加、果物摂取量100g未満の者の割合の減少)	○家の人と普段(月～金曜日)夕食を一緒に食べる子どもの割合の増加	●健康ちば協力店(メニューの栄養成分表示や、健康・栄養情報等の提供をしたり、ヘルシーオーダーに対応できる飲食店)の登録数の増加	●利用者に応じた食事の計画、調理及び栄養の評価、改善を実施している特定給食施設の割合の増加	○朝食を毎日食べている子どもの割合の増加(小学校5年生) ●運動やスポーツを習慣的にしている子どもの割合の増加	●全出生数中の低出生体重児の割合の減少 ●肥満傾向にある子どもの割合の減少	●低栄養傾向(BMI20以下)の高齢者の割合の増加の抑制	○1週間に朝食をとる日が6-7日の者の割合の増加(30~40歳代男性、20歳代女性)	-	-	-	「健康千葉21」 https://www.pref.chiba.lg.jp/kenzu/kenkouchiba21/
13 東京都	●適正体重を維持している者の増加(肥満、やせの減少) ※参考指標	●適切な量と質の食事をとる者の増加 ○ア 食塩の摂取量(1日当たり)8g以下の人の割合 ○イ 野菜の摂取量(1日当たり)350g以上の人の割合、果物の摂取量(1日当たり)100g未満の人の割合 ○ウ 脂肪エネルギー比率が適正な範囲内にある人の割合	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	「東京都健康推進プラン21」 http://www.fukushihoken.metro.tokyo.jp/kensui/plan21/dai_niji_plan.html
14 神奈川県	●適正体重を維持している者の増加(肥満、やせの減少)	●主食・主菜・副菜を組み合わせた食事が1日2回以上の日がほぼ毎日の者の割合の増加 ○食塩1日摂取量が8g未満の者の割合の増加 ○野菜1日摂取量が350g以上の者の割合の増加 ●果物摂取量100g未満の者の割合の減少	○朝食または夕食を家族と一緒に食べる共食の回数の増加	-	-	-	-	-	○栄養成分(4項目)を表示している特定給食施設の割合の増加	-	-	-	「神奈川健康プラン21」 http://www.pref.kanagawa.jp/cnt/f5895/
15 新潟県	●適正体重を維持している者の増加	●適切な量と質の食事をとる者の増加 ●主食・主菜・副菜を組み合わせた食事が1日2回以上の日がほぼ毎日の者の割合 ○ふだんの食事における減塩の取組状況 ●食塩摂取量 ●野菜と果物の摂取量	-	○食の環境づくりに取り組む企業、団体等の増加	-	○朝食を欠食する者の割合(小学5年生、15~19歳)	●肥満傾向にある子どもの割合<参考値>	●低栄養傾向(BMI20以下)の高齢者の割合の増加の抑制	○朝食を欠食する者の割合(20歳代・30歳代)	-	-	-	「健康にいがた21(第2次)」 http://www.pref.niigata.lg.jp/kenko/1356782298654.html
16 富山県	●適正体重を維持している者の増加(肥満、やせの減少)	○質・量ともにきちんとした食事をとする人の割合 ●食塩摂取量の減少 ●野菜摂取量の平均の増加	-	○健康づくり協力店登録数の増加	●利用者に応じた食事の計画、調理及び栄養の評価、改善を実施している特定給食施設の割合の増加	○朝ごはんを食べている子どもの割合の増加 ●運動やスポーツを習慣的にしている子どもの割合の増加	●全出生数中の低出生体重児の割合の減少	●低栄養傾向(BMI20以下)の高齢者の割合の増加の抑制	-	-	-	-	「富山県健康増進計画(第2次)」 http://www.pref.toyama.jp/cms_sec/1205/kj00013023.html
17 石川県	●適正体重を維持している者の増加(肥満、やせの減少)	●食塩摂取量の減少 ●野菜摂取量の平均増加 ○脂肪エネルギー比率低下 ○カルシウムに富む食品の摂取量増加	-	●健康づくり応援の店登録数	-	○毎日朝食を食べる児の割合の増加(3歳児)	●全出生数中の低出生体重児の割合の減少 ●肥満傾向にある子どもの割合の減少(小学5年)	-	○朝食欠食率(20~30歳代)	○健康づくり応援の店登録数の増加	-	-	「いしかわ健康フロンティア戦略」 http://www.pref.ishikawa.lg.jp/kenkou/frontia-senryaku/senryaku-top/top.html
18 福井県	●適正体重を維持している者の増加(肥満、やせの減少)	●食塩摂取量の減少 ●野菜と果物の摂取量の増加(野菜摂取量の平均値の増加、果物摂取量100g未満の者の割合) ○脂肪エネルギー比率の適正化(20-40歳代)	-	●「ふくい健康美食」を提供する店の増加(飲食店、惣菜店)	●利用者に応じた食事の計画、調理及び栄養の評価、改善を実施している特定給食施設の割合の増加	-	●肥満傾向にある子供の割合の減少 ●全出生数中の低出生体重児の割合の減少	●低栄養傾向(BMI20以下)の高齢者の割合の増加の抑制	-	○家庭料理にヘルシーメニューを取り入れる家庭 ○ヘルシーな総菜を提供する店	-	-	「第3次元元気福井の健康づくり応援計画」 https://www.pref.fukui.lg.jp/doc/kenkou/kenkou-zukuri/dai3jikenkoudukuri-ouenkeikaku.html

健康日本21 (第2次)	別表第五(1)栄養・食生活					別表第三(2)次世代の健康		別表第三(3)高齢者の健康	その他(自治体独自項目)				備考	
	① 適正体重を維持している者の増加(肥満(BMI25以上)、やせ(BMI18.5未満)の減少)	② 適切な量と質の食事をとる者の増加 ア 主食・主菜・副菜を組み合わせた食事が1日2回以上の日がほぼ毎日の者の割合の増加 イ 食塩摂取量の減少 ウ 野菜と果物の摂取量の増加(野菜摂取量の平均値の増加、果物摂取量100g未満の者の割合の減少)	③ 共食の増加(食事を1人で食べる子どもの割合の減少)	④ 食品中の食塩や脂肪の低減に取り組む食品企業及び飲食店の登録数の増加	⑤ 利用者に応じた食事の計画、調理及び栄養の評価、改善を実施している特定給食施設の割合の増加(管理栄養士・栄養士を配置している特定給食施設の割合の増加)	① 健康な生活習慣(栄養・食生活、運動)を有する子どもの割合の増加 ア 朝・昼・夕の三食を必ず食べることに気をつけて食事をしている子どもの割合の増加 イ 運動やスポーツを習慣的にしている子どもの割合の増加	② 適正体重の子どもの増加 ア 全出生数中の低出生体重児の割合の減少 イ 肥満傾向にある子どもの割合の減少	④ 低栄養傾向(BMI20以下)の高齢者の割合の増加の抑制	朝食欠食(子どもを除く)	栄養成分表示の利活用	食育	人材育成・人材活用		
19	山梨県	●適正体重を維持している者の増加(肥満、やせの減少)	●イ 食塩摂取量の減少 ●ウ 野菜と果物の摂取量の増加(野菜摂取量の平均値の増加、果物摂取量100g未満の者の割合)	●共食の増加(食事を1人で食べる子どもの割合の減少)	-	●利用者に応じた食事の計画、調理及び栄養の評価、改善を実施している特定給食施設の割合	○児童生徒が朝食を摂取している割合の増加 ●運動やスポーツを習慣的にしている子どもの割合の増加	●全出生数中の低出生体重児の割合の減少 ●肥満傾向にある子どもの割合の減少(小学校、中学校、高校)	●低栄養傾向(BMI20以下)の高齢者の割合の増加の抑制	-	-	-	-	「健やか山梨21(第2次)」 http://www.pref.yamanashi.jp/kenko-zsn/72343926645.html
20	長野県	●適正体重を維持している者の増加(肥満、やせの減少)	●主食・主菜・副菜を組み合わせた食事が1日2回以上の日がほぼ毎日の者の割合の増加 ●食塩摂取量の減少 ●野菜と果物の摂取量の増加(野菜摂取量の平均値の増加、果物摂取量100g未満の者の割合の減少)	○家族や友人等2人以上での食事、楽しい食事をとする者の割合の増加(朝食・夕食)	●食品中の食塩や脂肪の低減に取り組む食品企業及び飲食店の増加(食品企業、飲食店)	●利用者に応じた食事の計画、調理及び栄養の評価、改善を実施している特定給食施設の割合の増加	○毎日朝食を食べる児童・生徒の割合の増加 ●運動やスポーツを習慣的に(学校の体育の授業を除き週に3回以上)している子どもの割合の増加	●全出生数中の低出生体重児の割合増加の抑制 ○肥満傾向(肥満度が20%以上)にある子どもの割合が減少 ○やせ傾向(肥満度が-20%以下)にある子どもの割合を現状維持	●低栄養傾向(BMI20以下)の高齢者の割合を現状維持 ○介護予防事業(二次予防事業)対象者の割合を減少 栄養改善 ○介護予防事業二次予防事業の栄養改善に取り組む市町村数の増加 通所型(栄養改善単独) 訪問型(栄養改善(配食支援以外)) ○食生活改善、介護予防事業の先進的事例・好事例等の情報提供	○栄養成分表示がされた食品の利用率の増加 ○栄養成分表示を食事の適量を判断するために利用している者の割合の増加 ○食事バランスガイドや栄養成分などの表示をする飲食店の割合の増加 ○健康づくりメニューの提供 ○飲食店増加のための研修会の開催 ○食品衛生責任者補習講習会等で食事バランスガイドや栄養成分表示等について情報提供	○食事バランスガイド等の利用率の増加 ○計画的に食育を進めている保育所・幼稚園の割合を現状維持 ○計画的に食育を進めている小・中学校の割合を現状維持 ○市町村食育推進計画の策定割合の増加 ○健康長寿ながの 県民減塩運動の実施 ○信州の食を育む県民会議の開催 ○信州の食を育む県民大会の開催 ○圏域連絡会議の開催	○食育ボランティア数の増加 ○市町村管理栄養士等への研修会の開催 ○食育ボランティアへの研修会の開催、食生活改善推進員への研修会の開催リーダー研修会、養成講座の開催 ○特定給食施設等への研修会の開催 ○特定給食施設等への巡回指導回数を現状維持	「信州保健医療総合計画 ～「健康長寿」世界一を目指して～」 http://www.pref.nagano.lg.jp/kenko-fukushi/kenko/iryu/shisaku/seikai1.html	
21	岐阜県	●適正体重を維持している者の増加(肥満、やせの減少)	○3食きちんとした食事をする人の増加 ●食塩摂取量の減少 ●野菜と果物の摂取量の増加(野菜摂取量の平均値の増加、果物摂取量100g未満の者の割合の減少) ○脂肪エネルギー比率減少 ○カルシウムに富む食品の摂取量の増加	○共食の増加(朝食・夕食を家族とともに食べる人の増加)	●「ぎふ食と健康応援店」(栄養表示)の増加	●管理栄養士・栄養士を配置している特定給食施設数の増加	○朝食欠食者の減少(子ども)	-	●低栄養傾向高齢者の増加の抑制	○朝食欠食者の減少(成人)	○栄養成分表示を参考にする人の増加	-	○食生活改善推進員数の維持 ○市町村栄養士の複数配置の増加	「第2次ヘルスプランぎふ21」 http://www.pref.gifu.lg.jp/kenko-fukushi/kenko-iryu/kenko/seikatsu-shukambyo/2-herusupurann.html
22	静岡県	●肥満者の割合の減少 ●やせの者の割合の減少	●主食・主菜・副菜を組み合わせた食事が1日2回以上の日がほぼ毎日の者の割合の増加 ●食塩摂取量の減少 ●野菜と果物の摂取量の増加 ●果物摂取量100g未満の者の割合の減少	●「子ども一人」で朝食を食べる割合の減少	○ヘルシーメニュー(食塩や脂肪が少ない、野菜が多い等)の提供をしている特定給食施設(事業所、一般給食センター)の割合の増加	●管理栄養士・栄養士を配置している特定給食施設の割合の増加	○朝食を食べる幼児、児童、生徒の割合を100%に近づける ●運動やスポーツを習慣的にしている子どもの割合の増加	●肥満傾向にある児童の割合の減少	●低栄養傾向(BMI20以下)の高齢者の割合の増加の抑制	-	-	○緑茶を毎日飲む者の割合の増加	-	「第3次ふじのくに健康増進計画」 https://docs.google.com/file/d/0B-0iVPRMPfIXdHclFKVW3Z8/edit?pli=1
23	愛知県	●適正体重を維持している者の増加(肥満、やせの減少) ○適正体重を認識し、定期的に体重を測定しているものの増加。	●主食・主菜・副菜を組み合わせた食事が1日2回以上の日がほぼ毎日の者の割合の増加 ●食塩摂取量の減少 ●野菜と果物の摂取量の増加(野菜摂取量の平均値の増加、果物摂取量100g未満の者の割合の減少)	-	●食育推進協力店の増加	-	-	●肥満傾向にある子どもの減少 ●全出生数中の低出生体重児の減少	●低栄養傾向(BMI20以下)の高齢者の割合の増加の抑制	○朝食を欠食する者の減少	○食育推進協力店の増加	-	○食生活改善のためのボランティア数の増加 ○食生活改善のためのボランティアを養成・活用している市町村数の増加	「健康日本21あいち新計画」 http://www.pref.aichi.jp/0000059629.html
24	三重県	●肥満(BMI25.0以上)、やせ(BMI18.5未満)の人の割合の減少	●食塩摂取量の減少 ●野菜と果物の摂取量の増加(野菜摂取量の平均値の増加、果物摂取量100g未満の者の割合の減少) ○自分の食生活に満足している人の割合 ○成人1日当たりの平均カルシウム摂取量の増加 ○1日当たりの平均脂肪エネルギー比率の減少	○共食の割合の増加(1週間で朝食または夕食を8回以上家族と一緒に食べる人の割合)	●ヘルシーメニューや栄養情報を提供する飲食店および小売店数(「健康づくり応援の店」登録数)の増加	●利用者に応じた食事の計画、調理及び栄養の評価、改善を実施している特定給食施設の割合の増加	○1日3食食べている人の割合の増加(朝食を毎日食べる人の割合)(小学6年生、中学3年生)	●肥満傾向にある子どもの割合の減少	-	○1日3食食べている人の割合(朝食を毎日食べる人の割合)(20～30歳代)	○外食や食品を購入するときに成分表示を参考にする人の割合	-	-	「三重県健康づくり基本計画」 http://www.pref.mie.lg.jp/KENKOT/HP/hpm21/kihonkeikaku25-34/kihonkeikakusakusei.htm
25	滋賀県	●適正体重を維持している者の増加(肥満、やせの減少)	○食生活でバランスのとれた食事に気をつけている人の割合の増加 ●食塩摂取量の減少 ●野菜と果物の摂取量の増加(野菜摂取量の平均値の増加、果物摂取量100g未満の者の割合の減少)	○家族と一緒に食べる日がない子どもの割合の減少	●食品中の食塩や脂肪の低減に取り組む飲食店の登録数の増加	●利用者に応じた食事の計画、調理及び栄養の評価、改善を実施している特定給食施設の割合の増加	○朝食の欠食率の減少(小学5年生、中学2年生、高校2年生)	●肥満者の割合の減少(適正体重を維持している人の増加) ●全出生数中の低出生体重児の割合の減少	●低栄養傾向(BMI20以下)の高齢者の割合の増加の抑制	-	-	-	-	「健康いきいき21～健康しが推進プラン～」 http://www.pref.shiga.lg.jp/e/kenko-t/ikiiki21/about/index.html
26	京都府	●肥満者・やせの割合	○主食・主菜・副菜を組み合わせた朝食を食べている人の割合 ●食塩の平均摂取量 ●野菜の平均摂取量	-	●食情報提供店の店舗数	-	-	●中等度・高度肥満傾向児	-	-	-	-	-	「きょうと健やか21(第2次)」 http://www.pref.kyoto.jp/ken tai/news/kyotosukoyaka.html

健康日本21 (第二次)	別表第五(1)栄養・食生活					別表第三(2)次世代の健康		別表第三(3)高齢者の健康	その他(自治体独自項目)				備考	
	① 適正体重を維持している者の増加(肥満(BMI25以上)、やせ(BMI18.5未満)の減少)	② 適切な量と質の食事をとる者の増加 ア 主食・主菜・副菜を組み合わせた食事が1日2回以上の日がほぼ毎日の者の割合の増加 イ 食塩摂取量の減少 ウ 野菜と果物の摂取量の増加(野菜摂取量の平均値の増加、果物摂取量100g未満の者の割合の減少)	③ 共食の増加(食事を1人で食べる子どもの割合の減少)	④ 食品中の食塩や脂肪の低減に取り組む食品企業及び飲食店の登録数の増加	⑤ 利用者に応じた食事の計画、調理及び栄養の評価、改善を実施している特定給食施設の割合の増加(管理栄養士・栄養士を配置している特定給食施設の割合の増加)	① 健康な生活習慣(栄養・食生活、運動)を有する子どもの割合の増加	② 適正体重の子どもの増加	④ 低栄養傾向(BMI20以下)の高齢者の割合の増加の抑制	朝食欠食(子どもを除く)	栄養成分表示の利活用	食育	人材育成・人材活用		
27	大阪府	-	●食塩摂取量の減少 ●野菜摂取量の平均値の増加	○朝食・夕食を家族と一緒に食べる回数(15歳以上)	-	-	○朝食欠食率の減少(7~14歳)	-	-	-	○「うちのお店も健康づくり応援の店」協力店舗数の増加	-	-	「第2次大阪府健康増進計画」 http://www.pref.osaka.lg.jp/kenkozukuri/dai2ji_kenzokeika/ku/index.html
28	兵庫県	●やせ(BMI18.5未満)の人の割合の減少 ○適正体重を維持している人の割合の増加(15歳以上男性、女性) ○ほぼ毎日体重を測定する人の割合の増加(20歳以上男性、女性) ○メタボリックシンドロームを認知している人の割合の増加	●食塩摂取量の減少(15歳以上) ●野菜の1日当たり平均摂取量の増加(15歳以上) ○1日の食事において果物類を摂取している人の割合の増加 ○脂肪エネルギー比率の適正化(15歳以上)	○毎日、家族や友人と楽しく食事をする人の割合の増加(1日1食以上、楽しく2人以上で食事を食べている。)	○食の健康協力店の増加	●利用者に応じた食事の計画、調理及び栄養の評価、改善を実施している特定給食施設の割合の増加(管理栄養士・栄養士を配置している施設の割合)	○朝食を食べる人の割合の増加(幼児1~5歳、6~14歳、15~19歳)	●適正体重を維持している人の割合の増加(幼児4~5歳、児童6~11歳) ●全出生数中の低出生体重児の割合の減少	-	○朝食を食べる人の割合の増加(20歳代男性、女性)	○外食や食品を購入する時に栄養成分表示を参考にしている人の増加	○災害に備え、非常食等を備蓄している世帯の割合の増加	○栄養ケアステーションの設置数の増加	「兵庫県健康づくり推進実施計画」 http://web.pref.hyogo.lg.jp/kf17/jissheikaku25.html
29	奈良県	●肥満者(BMI25以上)の割合 ●やせ(BMI18.5以下)の割合	○主食・主菜・副菜を組み合わせた食事(日本型食生活)をほぼ毎日としている人の割合 ●食塩摂取量 ○脂肪エネルギー比率 ●野菜摂取量 ●果物摂取量100g未満の人の割合	○朝食を1人で食べる子どもの割合 ○夕食を1人で食べる子どもの割合	●健康的なメニューを提供する店舗等の数	-	○「3食3品(以上)3角食べ」をしている児童・生徒の割合 ●運動やスポーツを週3日以上習慣的にしている子どもの割合	●中等度・高度肥満傾向児の割合	●低栄養傾向(BMI20以下)の高齢者の割合	-	-	-	-	「なら健康長寿基本計画」 http://www.pref.nara.jp/32853.htm
30	和歌山県	●適正体重を維持している者の増加(肥満(BMI25以上)、やせ(BMI18.5未満)の減少)	●食塩摂取量の減少 ●野菜と果物の摂取量の増加(野菜摂取量の平均値の増加、果物摂取量100g未満の者の割合の減少)	○毎日最低1食は、楽しい雰囲気家族または友人などと一緒に食べる者の割合の増加 ●共食の増加(食事を1人で食べる子どもの割合の減少)	-	●利用者に応じた食事の計画、調理及び栄養の評価、改善を実施している特定給食施設の割合の増加(管理栄養士・栄養士を配置している施設の割合)	●朝・昼・夕の三食を必ず食べることに気をつけて食事をしている子どもの割合の増加 ●運動やスポーツを習慣的にしている子どもの割合の増加	●全出生数中の低出生体重児の割合の減少 ●肥満傾向にある子どもの割合の減少	●低栄養傾向(BMI20以下)の高齢者の割合	-	-	-	○健康づくりにかかわっているボランティアの増加	「第三次和歌山県健康増進計画」 http://www.pref.wakayama.lg.jp/prefg/041200/h_kenkou/index.html
31	鳥取県	●適正体重を維持している者の増加	●食塩摂取量の減少 ●野菜と果物の摂取量の増加(野菜摂取量の平均値の増加、果物摂取量100g未満の者の割合の減少) ○脂肪エネルギー比率の低下 ○カルシウムにと富む食品の摂取量の増加	-	-	-	○朝食を欠食する者の割合の減少(児童・生徒)	●肥満傾向にある子どもの割合の減少	-	○朝食を欠食する者の割合の減少(20~60歳代男性)	○外食や調理済食品の栄養成分表示をする店の数の増加 ○健康づくり応援施設の増加(食事分野)	-	-	「鳥取県健康づくり文化創造プラン(第二次)」 http://www.pref.tottori.lg.jp/plan/
32	島根県	○年齢調整肥満者割合を減少させる ○やせの者の割合を維持する	○1日の食塩摂取量が8g以下の者の割合を増やす ○1日の野菜摂取量が350g以上の者の割合を増やす ○1日の果物摂取量が100g以上の者の割合	-	-	-	○毎日朝食に野菜を食べる幼児の割合を増やす ○間食の回数が1日2回までの子供の割合を増やす ○朝食を欠食する子どもの割合	●肥満傾向児の割合の減少	●65歳以上のBMI20以下の者の割合の増加を抑える	○20歳代、30歳代の朝食を欠食する者の割合を減らす	○飲食店で栄養成分表示など健康づくり情報を発信する(健康づくり応援店を増やす)	○食に関する体験型イベント参加者数を増やす ○食に関する体験事業実施機関・団体を増やす ○20歳未満の栄養指導の延実施人員を増やす ○20歳以上の栄養指導の延実施人員を増やす ○乳幼児に対する栄養指導の延実施人員を増やす	○食生活改善推進協議会が実施する学習回数を維持する	「第二次健康長寿しまね推進計画」 http://www.pref.shimane.lg.jp/life/kenko/kenko/chouji/c_houjusuishinjigyou/kenko_zoshin_keikaku2.html
33	岡山県	●適正体重を維持している者の増加	●適切な量と質の食事をとる者の増加 ●ア 主食・主菜・副菜を組み合わせた食事が1日2回以上の日がほぼ毎日の者の割合の増加 ●イ 食塩摂取量の減少 ●ウ 野菜と果物の摂取量の増加(野菜摂取量の平均値の増加、果物摂取量100g未満の者の割合の減少)	●共食の機会の増加(ほとんど毎日家族と一緒に食事を食べる子どもの割合の増加)	●栄養成分表示の店登録数の増加	-	○朝食を毎日食べる児童・生徒の割合の増加	-	●低栄養傾向(BMI20以下)の高齢者の割合の増加の抑制	-	-	-	-	「第2次健康おかやま21」 http://www.pref.okayama.jp/page/336700.html
34	広島県	●適正体重を維持している者の増加(肥満(BMI25以上)、やせ(BMI18.5未満)の減少)	●主食・主菜・副菜が組み合わせられた食事が1日2回以上の日がほぼ毎日の人の割合の増加 ●食塩摂取量の減少 ○食塩摂取量が8g以下の人の割合の増加 ●野菜摂取量の平均値の増加 ○脂肪エネルギー比率の減少	-	○栄養表示やヘルシーメニューの提供などに取り組む健康生活応援店(食生活応援店)の認証数の増加	●利用者に応じた食事の計画、調理及び栄養の評価、改善を実施している特定給食施設の割合の増加	○栄養バランスのとれた食事に関心を持っている子どもの割合の増加 ●運動やスポーツを習慣的にしている子どもの割合の増加	●肥満傾向にある子どもの割合の減少	-	○朝食の欠食率の減少(20~30歳代男性、20歳代女性)	-	-	-	「健康ひろしま」 http://www.pref.hiroshima.lg.jp/soshiki/57/kenkouhirosima-dainiji.html

健康日本21 (第二次)	別表第五(1)栄養・食生活					別表第三(2)次世代の健康		別表第三(3)高齢者の健康	その他(自治体独自項目)				備考
	① 適正体重を維持している者の増加(肥満(BMI25以上)、やせ(BMI18.5未満)の減少)	② 適切な量と質の食事をとる者の増加 ア 主食・主菜・副菜を組み合わせた食事が1日2回以上の日がほぼ毎日の者の割合の増加 イ 食塩摂取量の減少 ウ 野菜と果物の摂取量の増加(野菜摂取量の平均値の増加、果物摂取量100g未満の者の割合の減少)	③ 共食の増加(食事を1人で食べる子どもの割合の減少)	④ 食品中の食塩や脂肪の低減に取り組む食品企業及び飲食店の登録数の増加	⑤ 利用者に応じた食事の計画、調理及び栄養の評価、改善を実施している特定給食施設の割合の増加(管理栄養士・栄養士を配置している特定給食施設の割合の増加)	① 健康な生活習慣(栄養・食生活、運動)を有する子どもの割合の増加	② 適正体重の子どもの増加	④ 低栄養傾向(BMI20以下)の高齢者の割合の増加の抑制	朝食欠食(子どもを除く)	栄養成分表示の利活用	食育	人材育成・人材活用	
35 山口県	○適正体重を維持している者の増加(18.5≦BMI<25.0) ●肥満者の減少 ●やせの人の減少	○主食、主菜及び副菜がそろった食事をとする者の割合の増加 ○栄養バランスなどに配慮した食生活を送っている者の割合の増加 ●食塩摂取量の減少 ●野菜と果物の摂取量の増加(全ての野菜、緑黄色野菜摂取量の平均値の増加) ●果物摂取量100g未満の者の割合の減少	○夕食を家族の誰かと一緒に食べる児童生徒の割合の増加	-	-	○毎日朝食を摂取している子どもの割合の増加 ○運動を習慣的に行う子どもの割合の増加	●全出生数中の低出生体重児の割合の減少 ●肥満児の割合の減少	-	-	○外食や食品を購入するときに栄養成分表示を参考にする者の割合の増加 ○やまぐち健康応援団(食と栄養による健康のまちづくり分野)に登録している店舗・施設・事業所数の増加	-	-	「健康やまぐち21計画(第2次)」 http://www.pref.yamaguchi.lg.jp/cms/a15200/kenkou/kenyama3.html
36 徳島県	●肥満(BMI25以上)、やせ(BMI18.5未満)の減少	○栄養バランスを考えて食品を選んでいる者の割合の増加 ●イ 食塩摂取量の減少 ●ウ 野菜と果物の摂取量の増加(野菜摂取量の平均値の増加、果物摂取量100g未満の者の割合の減少) ○野菜の適正量を知っている者の増加 ○脂肪エネルギー比率の適正化	-	●栄養表示やヘルシーメニューの提供等に取り組む飲食店等の登録数の増加	●利用者に応じた食事の計画、調理及び栄養の評価、改善を実施している特定給食施設の割合の増加 ○栄養指導を実施している給食施設の割合	●健康な生活習慣(栄養・食生活、運動)を有する子どもの割合の増加 ○ア 朝食を毎日食べる子どもの割合の増加 ●イ 運動やスポーツを習慣的にしている子どもの割合の増加	●適正体重の子どもの増加 ●ア 全出生数中の低出生体重児の割合の減少 ●イ 肥満傾向にある子どもの割合の減少	●低栄養傾向(BMI20以下)の高齢者の割合の増加の抑制	○朝食を欠食する人の減少(20~30歳代男性、20歳代女性)	○外食や食品を購入するときに栄養成分表示を参考にする者の割合の増加 ○栄養表示等を実施している給食施設の割合	-	○健康づくりに関して身近で専門的な支援・相談が受けられる民間団体の活動拠点数の増加 ○ア 民間団体から報告のあった活動拠点数(薬局・栄養ケアステーション) ○イ 食生活改善推進員数	「健康徳島21」 http://www.pref.tokushima.jp/docs/2013041500123/
37 香川県	●肥満(BMI25以上)の割合の減少 ●やせの者(BMI18.5未満)の割合の減少	○主食・主菜・副菜をそろえて食べるようにする者の割合の増加 ○うどんを食べるときに副食(米飯・パン類は除く)を添える者の割合の増加 ●食塩摂取量の減少 ●野菜摂取量の増加	○1日1回以上、誰かと食事をとする者の増加	●三ツ星ヘルシーランチ店登録数の増加	-	○朝食を毎日食べている児童生徒の割合の増加 ●運動やスポーツを習慣的にしている子どもの割合の増加	●全出生数中の低出生体重児の割合の減少 ●肥満傾向にある児童生徒の割合の減少	●低栄養傾向(BMI20以下)の高齢者の割合の増加の抑制	○朝食を毎日食べている者の割合の増加(30歳代)	-	○早食いをする者の割合の減少	-	「健やか香川21ヘルスプラン」 http://www.pref.kagawa.lg.jp/kenkosomu/health/
38 愛媛県	●適正体重を維持している者の割合(肥満(BMI25以上)、やせ(BMI18.5未満)の減少)	●適切な量と質の食事をとる者の状況 ○ア 栄養バランス等に配慮した食生活を送っている者の割合 ●イ 食塩摂取量 ●ウ 野菜摂取量 ●エ かんきつ類等の果物の摂取量100g未満の者の割合 ○オ 外食や食品を購入する時に食品重量や栄養成分を参考にする者の割合	○朝食又は夕食を家族と一緒に食べる「共食」の回数	●ヘルシーメニューの提供に取り組む飲食店登録数	●利用者に応じた食事の計画、調理及び栄養の評価、改善を実施している特定給食施設の割合	●健康な生活習慣(栄養・食生活・運動)を有する子どもの割合 ○ア 朝食を欠食する小・中学生の割合 ●イ 運動やスポーツを習慣的にしている子どもの割合	●適正体重の子どもの割合 ●ア 全出生数中の低出生体重児の割合 ●イ 肥満傾向にある子どもの割合	●低栄養傾向(BMI20以下)の高齢者の割合	-	-	-	-	「えひめ健康づくり21」 http://www.pref.ehime.jp/h25500/kenkou21/keikaku.html
39 高知県	●適正体重を維持している者の割合(肥満(BMI25以上)、やせ(BMI18.5未満)の減少)	●食塩摂取量の減少 ●野菜と果物の摂取量の増加(野菜摂取量の平均値の増加、果物摂取量100g未満の者の割合の減少)	-	-	●管理栄養士・栄養士を配置している特定給食施設の割合の増加	●運動やスポーツを習慣的にしている子どもの割合の増加 ○朝食を必ず食べる子どもの割合の増加	●肥満傾向にある子どもの割合の減少	-	-	-	-	-	「第3期よさこい健康プラン21」 http://www.pref.kochi.lg.jp/so-shiki/131601/yosakoiplan21.html
40 福岡県	●適正体重を維持している者の増加	●適切な量と質の食事をとる者の増加 ●ア 主食・主菜・副菜を組み合わせた食事が1日2回以上の日がほぼ毎日の者の割合の増加 ●イ 食塩摂取量の減少 ●ウ 野菜と果物の摂取量の増加(野菜摂取量の平均値の増加、果物摂取量100g未満の者の割合の減少)	-	●ヘルシーメニュー提供に取り組む飲食店の増加	●利用者に応じた食事の計画、調理及び栄養の評価、改善を実施している特定給食施設の割合	○朝食を毎日食べる児童の割合の増加	-	●低体重者(BMI20以下)の高齢者の割合の増加の抑制	-	-	-	-	「いきいき健康福岡21」 http://www.pref.fukuoka.lg.jp/gyosei-shiryo/kenkosoinkeikaku-51.html
41 佐賀県	●適正体重を維持している者の増加	●適切な量と質の食事をとる者の増加 ●ア 主食・主菜・副菜を組み合わせた食事が1日2回以上の日がほぼ毎日の者の割合の増加 ●イ 食塩摂取量の減少 ●ウ 野菜と果物の摂取量の増加(野菜摂取量の平均値の増加、果物摂取量100g未満の者の割合の減少)	-	●健康づくり協力店の増加	-	●健康な生活習慣(栄養・食生活、運動)を有する子どもの割合の増加 ○ア 朝ごはんを毎日食べる児童・生徒の割合の増加 ●イ 運動やスポーツを習慣的にしている子どもの割合の増加	●適正体重の子どもの増加 ●ア 全出生数中の低出生体重児の割合の減少 ●イ 小学校5年生の中等度・高度肥満傾向児の割合の減少	●低栄養傾向(BMI20以下)の高齢者の割合の増加の抑制	-	-	-	-	「第2次佐賀県健康プラン」 https://www.pref.saga.lg.jp/web/kurashi/_1019/ki-yobou-kennkou/_72059.html
42 長崎県	●適正体重を維持している者の増加(肥満、やせの減少)	●適切な量と質の食事をとる者の増加 ●ア 主食・主菜・副菜を組み合わせた食事が1日2回以上の日がほぼ毎日の者の割合の増加 ●イ 食塩摂取量の減少 ●ウ 野菜と果物の摂取量の増加(野菜摂取量の平均値の増加、果物摂取量100g未満の者の割合の減少)	-	-	-	○朝食を欠食する習慣のある中・高生の割合の減少	●全出生数中の低出生体重児の割合の減少 ●肥満傾向にある子どもの割合の減少	●低栄養傾向(BMI20以下)の高齢者の割合の増加の抑制	○朝食を欠食する人の割合の減少(20歳代、30歳代男性)	○外食や食品を購入するときに栄養成分表示を参考にする者の割合の増加 ○健康づくり応援の店を利用する者の割合の増加	-	○学習の場に参加する人の割合の増加	「健康ながさき21(第2次)」 https://www.pref.nagasaki.jp/bunru/hukushi-hoken/kenkoduken/kenkonagasaki21new/37152.html

健康日本21 (第二次)	別表第五(1)栄養・食生活					別表第三(2)次世代の健康		別表第三(3)高齢者の健康	その他(自治体独自項目)				備考
	① 適正体重を維持している者の増加(肥満(BMI25以上)、やせ(BMI18.5未満)の減少)	② 適切な量と質の食事をとる者の増加 ア 主食・主菜・副菜を組み合わせた食事が1日2回以上の日がほぼ毎日の者の割合の増加 イ 食塩摂取量の減少 ウ 野菜と果物の摂取量の増加(野菜摂取量の平均値の増加、果物摂取量100g未満の者の割合の減少)	③ 共食の増加(食事を1人で食べる子どもの割合の減少)	④ 食品中の食塩や脂肪の低減に取り組む食品企業及び飲食店の登録数の増加	⑤ 利用者に応じた食事の計画、調理及び栄養の評価、改善を実施している特定給食施設の割合の増加(管理栄養士・栄養士を配置している特定給食施設の割合の増加)	① 健康な生活習慣(栄養・食生活、運動)を有する子どもの割合の増加 ア 朝・昼・夕の三食を必ず食べることに気をつけて食事をしている子どもの割合の増加 イ 運動やスポーツを習慣的にしている子どもの割合の増加	② 適正体重の子どもの増加 ア 全出生数中の低出生体重児の割合の減少 イ 肥満傾向にある子どもの割合の減少	④ 低栄養傾向(BMI20以下)の高齢者の割合の増加の抑制	朝食欠食(子どもを除く)	栄養成分表示の利活用	食育	人材育成・人材活用	
43 熊本県	●適正体重を維持している者の増加(肥満、やせの減少)	●主食・主菜・副菜を組み合わせた食事が1日2回以上の日がほぼ毎日の者の割合の増加 ○主食、主菜、副菜を基本に、食事のバランスを考えて食べている高齢者の割合 ●食塩摂取量 ●野菜摂取量 ●果物摂取量100g未満の者の割合	○週5回以上家族そろって食事をする子供の割合	●くまもと健康づくり応援店の指定数	○特定給食施設等の栄養管理の質の向上	○夜寝る前に間食をする子どもの割合 ○朝ご飯を毎日食べる子供の割合 ○「体を動かすのが好き」と答える児童・生徒の割合	○低出生体重児出生率 ○極低出生体重児出生率 ●肥満傾向児の割合(小学5年生)	○主食、主菜、副菜を基本に、食事のバランスを考えて食べている高齢(70歳以上)の割合	-	-	○夜寝る前に間食をする人の割合	-	「第3次くまもと21ヘルスプラン」 http://www.pref.kumamoto.jp/soshiki/31/herusupuran.html
44 大分県	●肥満者の割合の減少 ●やせの者の割合の減少	○自分でバランスよく食品を選んだり、食事を準備することができる者の増加 ●食塩摂取量の減少 ●野菜摂取量の平均値の増加 ●果物摂取量100g未満の者の割合の減少 ○夕食後に間食をとることが週に3回以上ある者の減少	-	●健康応援団登録数の増加	-	○朝食を毎日食べている子どもの割合増加(小学5年生・中学2年生・高校1年生)	-	-	-	○弁当や総菜を入手する時、カロリーなど栄養成分の表示を参考にする者の増加	-	○食生活改善推進員数の増加	「第二次生涯健康県おいた21」 http://www.pref.oita.jp/soshiki/12200/shougaienko2.html
45 宮崎県	●BMIが25以上の人の割合を減らす ○腹囲のみ基準値以上の人の割合を減らす ○MIが25以上で腹囲が基準値以上の人の割合を減らす ○メタボリックシンドロームの概念を知っている人の割合を増やす	●主食・主菜・副菜を組み合わせた食事が1日2回以上の日がほぼ毎日の者の割合の増加 ○食塩をとりすぎている人(1日摂取量男性9g、女性7.5g以上)の割合を減らす ●1日平均食塩摂取量を減らす ○野菜類の摂取量が少ない人(1日摂取量350g未満の人)の割合を減らす ○緑黄色野菜の摂取量が少ない人(1日摂取量120g未満の人)の割合を減らす ●1日平均野菜摂取量を増やす ●1日果物摂取量100g未満の人の割合を減らす ○脂肪をとりすぎている人(脂肪エネルギー比率が目標量以上)の割合を減らす ○カルシウムが足りない人(目標量以下)の割合を減らす ○鉄が足りない人の割合を減らす	●朝食をいつも1人で食べる子どもの割合を減らす ●夕食をいつも1人で食べる子どもの割合を減らす	-	-	●運動やスポーツを習慣的にしている子どもの割合の増加 ○朝食を毎日食べる子どもの割合を増やす ○夜食を食べる子ども(毎日、ときどき)の割合を減らす ○野菜が足りない子どもの割合を減らす ○脂肪をとりすぎている子ども(脂肪エネルギー比率30%以上)の割合を減らす ○カルシウムが足りない子どもの割合を減らす ○鉄が足りない子どもの割合を減らす ○おやつ時間が決まっている子どもの割合を増やす ○親が決めた量のおやつを食べている子どもの割合を増やす	●肥満傾向にある子どもの割合を減らす	●低栄養傾向(BMI20以下)の高齢者の割合の増加の抑制	○朝食を毎日食べている人の割合を増やす(20~40歳代)	○食事バランスガイドを知っている人の割合を増やす	○「食に関する年間指導計画」を整備している学校を増やす	○食生活改善推進員の数を増やす ○食生活改善推進協議会を設置している市町村を増やす ○栄養士を配置している市町村を増やす	「健康みやざき行動計画21(第2次)」 http://www.pref.miyazaki.lg.jp/contents/org/fukushi/kenko/kenko21/kaitei2008.html
46 鹿児島県	●適正体重を維持している者の増加	●適切な量と質の食事をとる者の増加 ●ア 食塩摂取量の減少 ●イ 野菜摂取量の平均値の増加 ●ウ 果物摂取量100g未満の者の割合の減少	-	●食品中の食塩や脂肪の低減に取り組む飲食店の登録数の増加 ※本県は、「健康に配慮したメニュー」等を提供する飲食店等の増加としており、食塩や脂肪の低減の他、栄養成分の表示を行う場合等も含まれている。	●利用者に応じた食事の計画、調理及び栄養の評価、改善を実施している特定給食施設の割合の増加	●健康な生活習慣(栄養・食生活、運動)を有する子どもの割合の増加 ○ア 朝食を毎日摂取している子どもの割合 ●イ 運動やスポーツを習慣的にしている子どもの割合の増加	●適正体重の子どもの増加 ●ア 全出生数中の低出生体重児の割合 ●イ 肥満傾向にある子どもの割合	●低栄養傾向の高齢者の増加の抑制(65歳以上)	-	-	-	-	「健康かごしま21」 http://www.pref.kagoshima.jp/ae06/kenko-fukushi/kenko-iryu/kenko/kagoshima21/gaiyou/kenkou21_h25~34.html
47 沖縄県	●肥満の減少 ●やせの減少	●食塩摂取量の減少 ●野菜の平均摂取量の増加 ○緑黄色野菜の平均摂取量の増加 ○果物の平均摂取量の増加 ○脂肪エネルギー比率の減少 ○カルシウムに富む食品の摂取量の増加 ○カリウム摂取量の増加	-	●食品中の食塩や脂肪の低減に取り組む食品企業及び飲食店の登録数の増加	-	●運動やスポーツを習慣的にしている子どもの割合	●適正体重の子どもの増加	-	○朝食を欠食する人の減少(20~30歳代男性)	-	○8時頃までに夕食をすませることができる人の割合の増加	○食生活改善推進員の人数 ○食生活改善推進員協議会を設置している市町村数	「健康おきなわ21」 http://www.kenko-okinawa21.jp/